

事業計画の概要を記載した書類

1. 事業の全体計画

有価物として集めた有害使用済機器を破砕した後、磁力選別や風力選別等により、金属分を選別し、製鋼事業者等に原料として売却する。その他の廃プラスチック類については、原料として売却し、原料として取り扱えないものは、産業廃棄物処理業者に委託し、適正に処理を行う。

2. 処理の区分（保管・処分（再生を含む。）の別）

保管（手解体を含む。）

3. 業務を行う時間及び休業日

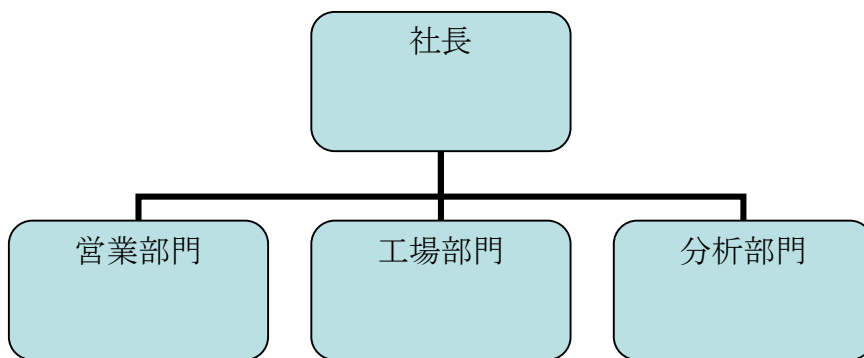
営業時間 8：30～17：00

受入を行う時間 8：30～16：00

作業時間 8：30～17：00

休業日 日曜日及び祝祭日

4. 業務に関する組織体制

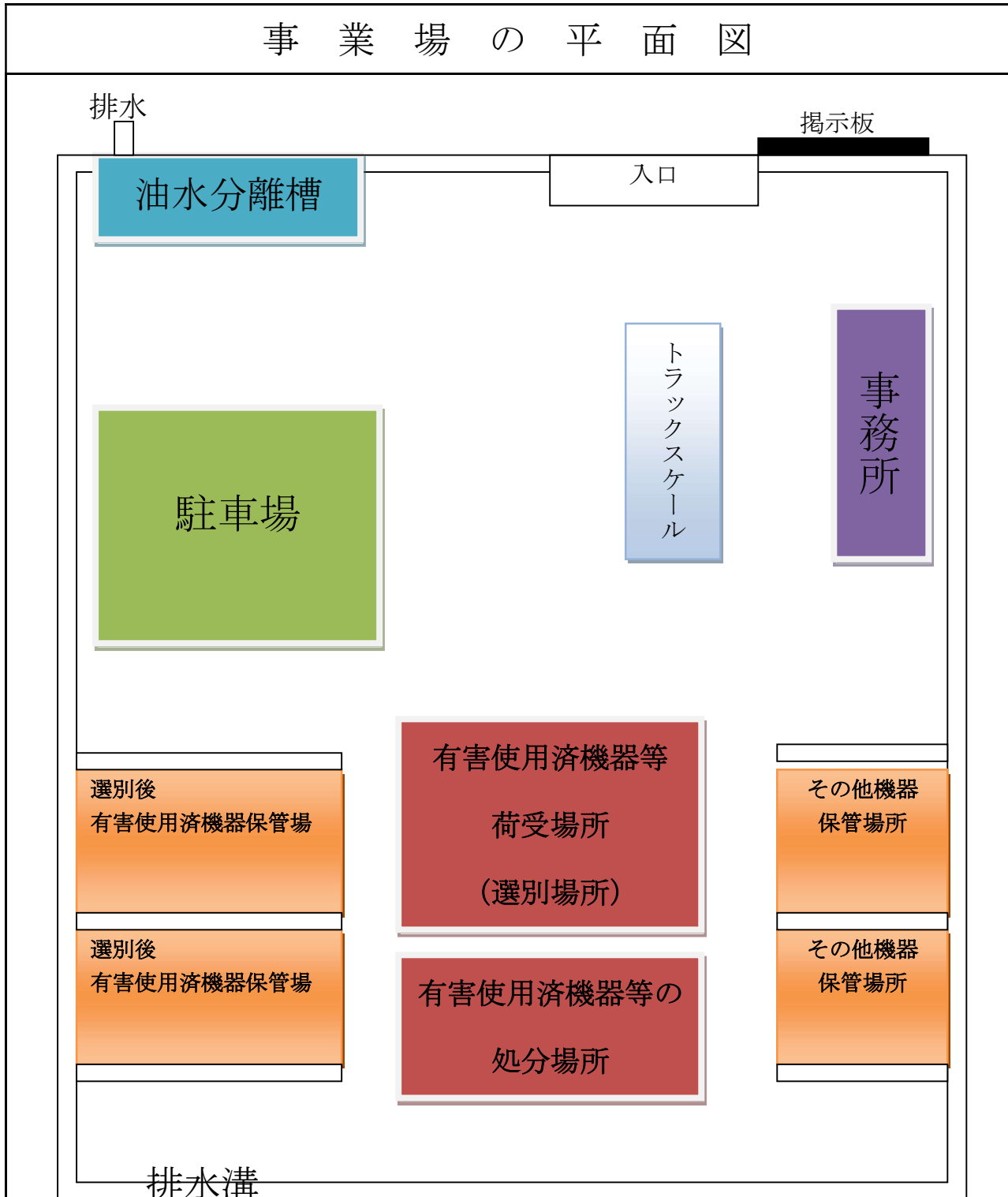


役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
2 人	2 人	1 人	5 人		10 人

(平成30年4月1日時点)

5. 取扱品目及び処分量等					
受入	取扱品目	処理区分	受入予定量 (t/月)	予定受入先の 名称及び所在地	保管及び処分場所
1	電動工具	保管 (手解体を含む)	0.5 t	㈱〇〇商店 (〇〇区〇〇町)	保管場所 1 直置き
2	医療用機器	保管	1 t	〇〇病院 (〇〇区〇〇町)	保管場所 2 コンテナ
3	台所用機器	処分 (破砕)	1 t	㈱〇〇商店 (〇〇区〇〇町)	保管場所 3 コンテナ
4	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">           取扱品目の欄には、(別紙) 有害使用済機器一覧中にある「記載名」を記入すること。         </div>				
5					
6					
7					
搬出	排出状態	搬出形態	搬出予定量 (t/月)	予定搬出先の名称及び所在地	
1	鉄	売却	10 t/月	㈱〇〇金属 (〇〇市〇〇区〇〇町)	
2	非鉄金属	売却	5 t/月	同上	
3	基盤	売却	1 t/月	㈱〇〇製鋼 (〇〇市〇〇区〇〇町)	
4	廃プラスチック類	処理委託	1 t/月	㈱〇〇環境 (〇〇市〇〇区〇〇町)	
6					
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 取り扱う有害使用済機器の種類ごとに記載すること。</li> <li>※ 取扱い品目の標記については、別紙の記載名を記入すること。ただし、取扱い品目のうち、一部を限定的に取り扱う場合は、個別の名称を記載すること。</li> <li>※ 処理区分において、保管に伴い手解体を行う場合は、「保管 (手解体含む)」とし、手解体を行う旨を記載すること。処分の場合は、「処分 (破砕など)」のように、処分の方法を記載すること。</li> <li>※ 保管や処分の場所が異なる場合は、それぞれの所在地を記載すること。複数ある場合もすべて記載すること。</li> </ul>				

# 事業場の平面図



- ※ 図面の中に、「排水溝」及び「油水分離槽」施設の場所を明記すること。
- ※ 「排水溝」及び「油水分離槽」の詳細な図面を別途添付すること。  
(いずれも設備が必要な場合のみ。)

# 事業場周辺の地図



※ 事業場の位置を赤枠で囲むこと。

※ 事業所が複数ある場合（保管場所と処分場所が違うなど）は、両方記載すること。

添付書類様式

(第5面)

設備の概要	
施設の種類	<b>破碎・選別施設</b>
設置場所	北九州市小倉北区〇〇町〇〇番〇号
設置年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
処理能力	10 t/日
有害使用済機器の品目	衣料・衛生用機器、空調用機器等 (施行令第16条の2第5号～32号の機器)
処理施設の処理方式及び設備の概要	<p><b>破碎・選別施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 二軸破碎施設 〇〇社製 型式：ABC-123</li> <li>➤ ベルトコンベア (幅：〇〇m)</li> <li>➤ 磁力選別機 〇〇社製 型式：DEF-456</li> <li>➤ 風力選別機 〇〇社製 型式：GHI-789</li> </ul>
環境保全措置の概要	<p><b>【粉じん対策】</b> 設備を建屋内に設置することにより、有害使用済機器の飛散を防止している。さらに、破碎設備の上部には散水設備が設けられており、破碎時に散水することにより、飛散を抑える。</p> <p><b>【騒音対策】</b> 吸音材を使用した建屋内に設備を設置し、建屋外への騒音を軽減している。</p> <p><b>【汚水対策】</b> 保管及び処分場所で発生した汚水は、排水溝をとおり、油水分離槽で適正に処理し、下水道に放流している。</p>

どのような処理をするか分かるように

代表的なものを2～3種類記載する。その下に該当する法令番号を記載。

計算根拠を示す資料を添付する

影響が懸念される項目に関する措置内容を記載する。

処分又は再生に伴って生じた廃棄物の処理方法又は再生品の利用方法を記載した書類		
処分又は再生後の廃棄物又は再生品の種類	廃プラスチック類	
発生量 (t/月)	1 t/月	
処理方法 又は 利用方法	自己処理 (自己利用)	(処理場所)
	委託処理 (売却)	(処分業者名) 株〇〇環境
		(所在地) 〇〇市〇〇区〇〇町
	<p>埋立処分    海洋投入処分    <span style="border: 1px solid black;">中間処理</span>    自己利用    売却</p> <p>中間処理、自己利用の場合は具体的な方法 (売却の場合、売却先での利用方法)</p> <p style="color: red;">中間処理業者に委託し、破碎処理する。</p>	
備考 処分又は再生後の廃棄物又は再生品の種類ごとに記載すること。		

# 保管施設の概要書

保管場所が複数ある場合は、どの保管場所か分かるように記載する。

保管する有害使用済機器の品目		保管場所① 電気工具、衣料・衛生用機器、空調用機器など (施行令第16条の2第5号～第32号の機器)		
設置場所		北九州市小倉北区〇〇町〇〇番〇号		
土地所有者の住所及び氏名		北九州〇〇株式会社		
保管施設の概要	保管能力	面積	〇〇m <sup>2</sup>	平方メートル
		高さ	〇〇m	メートル
		容量(最大保管量)	〇〇m <sup>3</sup>	立方メートル
	施設の種類	屋内 屋外	保管容器の使用	有 無
	構造 (材質等を記入)	保管施設 壁面(コンクリート) 床面(コンクリート) 保管容器(なし)		
保管の方法		保管場所に平積み。(囲いへの荷重あり) 鉄製の容器にて保管する。		
一日当たりの取扱い予定量		1 t		
飛散・流出・悪臭防止措置		【飛散・流出】 3面にコンクリート壁を設置し、有害使用済機器の飛散・流出を防止している。 【悪臭】 悪臭が発生するような物は取り扱わない。		
土壌・地下水汚染防止措置		保管場所の底面にはコンクリートを敷設し、汚水等の地下への浸透を防止している。また、保管場所の周囲には、排水溝を設置し、その先には油水分離施設を設けている。		
騒音・振動防止措置		破碎施設は、低騒音型のもを使用し、また、施設を建屋内に設置することで騒音を低減させている。		
火災発生・延焼防止措置		火災の原因となるものを、事前に選別する。 また、事業所内に消火器を設置する。		
衛生害虫発生防止措置		害虫が発生するようなものは取り扱わない。殺虫剤を常備し、発生した場合、ただちに殺虫剤を使用し、対応する。		
その他の特記事項				

# 施設写真台紙

名 称	
<p>以下の写真を添付すること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 有害使用済機器保管等業者である旨の掲示板</li><li>② 保管場所全体（複数ある場合は保管場所ごと） 以下は対象になる場合のみ</li><li>③ 処分に供する設備（全体と銘板）</li><li>④ 排水溝（保管場所及び処分場所）</li><li>⑤ 油水分離施設</li></ul>	

名 称	



# 土地 使用 承諾 書

甲は乙に対して、甲が所有する下記の土地を事業の用に供する有害使用済機器の保管又は処分のための用地として使用することを承諾する。

記

所在地

面積

使用期間

平成 年 月 から

平成 年 月 まで

平成 年 月 日

乙 住所

氏 名

様

甲 住所

氏 名

印